

ナシ「幸水」の開花予測に関する情報

(令和7年3月28日現在)

ナシ「幸水」の開花期は、気温に基づいた発育速度(DVR)の積算により予測することができ、令和7年3月28日現在の予測結果は表1のとおりです。予測方法に関する詳細な情報は、園芸研究所ホームページの主要成果を参照ください。

(https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/enken/seika/kajyu/nashi/documents/h29kaju01nasi_kishou.pdf)

- 現在、園芸研究所における「新高」の生育状況は概ね平年並みで経過しており、「幸水」の開花も平年並みと予測されています。
- 気象庁の確率予測によると、水戸の今後2週間の平均気温は過去10年より0.6℃低く推移すると予測されています(表2)。
- 引き続き、気象情報を確認しながら、晩霜害対策や人工授粉の準備、病害虫防除などの作業を計画的に実施しましょう。

表1 ナシ「幸水」の園芸研究所(笠間市安居)における開花予測日

年	開花始期	平年差	満開期	平年差
R7(予測)	4月13日	なし	4月16日	なし
R6(予測)	4月14日	1日遅	4月17日	1日遅
R5(実測)	4月4日	9日早	4月8日	8日早
R4(実測)	4月15日	1日遅	4月18日	2日遅
平年	4月13日		4月16日	

1) 予測には農研機構が提供しているメッシュ気象農業データを利用している。

予測は令和6年3月28日時点である。

2) 平年は過去10年間(H27～R6年)の平均値を示す。

3) 開花始期は全体の20～30%の花が開花した日であり、満開日は長果枝が開花50%、短果枝が開花100%になった日である。

表2 今後の平均気温予測値と過去の同時期の観測値(3月28日～4月13日)

(予測値) モデルの予測値 11.1℃(過去10年より0.6℃低い)

(観測値) 過去10年の平均値 11.7℃

(観測値) 平年値 10.5℃

(観測値) 昨年の値 13.2℃

1) 気象庁の確率予測資料(2週間気温予報:水戸)より抜粋

2) 平年値とは1991～2020年の観測値の平均値を示す

* 気象庁 2週間気温予報[水戸] (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/?fuk=40>)

【お問合せ先】茨城県農業総合センター園芸研究所(果樹研究室:0299-45-8340)